



お知らせ

図書館ビデオ上映会

▽とき 11月21日(日)、午後3時〜5時

▽ところ 図書館

▽対象 一般町民

▽内容 「11・25自決の日 三島由紀夫と若者たち」

出演 井浦新、満島真之介、寺島しのぶほか

▽入場料 無料

▽エッセイ教室 参加者募集

▽とき 11月25日、12月

23日、令和4年1月27日、2月24日(いずれも木曜日)、午後2時〜3時30分

▽ところ 図書館

▽対象 一般町民

▽定員 12人(先着順)

▽講師 文筆家 五嶋純有

▽内容

第1回目：エッセイの書き方などの講話

第2回目：参加者が執筆したエッセイの講話

▽参加料 無料

▽その他 マスク着用をお願いいたします。

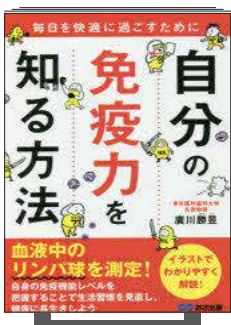
新刊図書情報

◆今月の1冊◆

『自分の免疫力を知る方法』

廣川勝彦 著

あと出版



免疫の仕組みについて概

説するとともに、その免疫機能のレベルを測定する方法を紹介。食事、運動、睡眠、こころの問題に絡む生活習慣を変えて、免疫機能のレベルを改善する方法も解説する。

◆一般書◆

『月と日の后』

冲方丁 著

『狙われた楽園』

ジョン・グリシャム 著

『娘の遺体は凍っていた』

文春オンライン特集班 著

『和え物春夏秋冬』

ワタナベマキ 著

『「毎日音読」で人生を変える』

寺田理恵子 著

◆児童書◆

『カピバラのだるまさんがころんだ』

柴田ケイコ 絵

『くすのきだんちのおとなりさん』

末崎茂樹 絵

『崖の下の魔法使い』

吉野万理子 作

『すぐのできる手品』

ナポレオンス 監修

今月のテーマ
「体を温める」
「冷え性対策」

『その不調、冷えが原因です』

川嶋朗 監修

『からだが温まるとろみのレシピ』

吉澤まゆ 著

『腸を温める食べ物・食べ方』

松生恒夫 著

『体を温める、わたしの習慣』

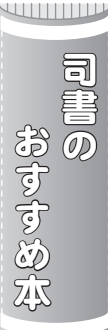
石原結實 監修

『オトナ女子のための“ホツ”と冷えとり手帖』

渡邊賀子 著

『毛糸のパンツ』

朝日新聞出版 編著



図書館司書がおすすめの1冊を紹介します。

『獺の耳たぶ』

菅沢央 著

幻冬社



「わたしは、この子を死なせてしまっんじゃないか」不安や自信の無さから自ら産んだ子の取り替えを行った繭子。発覚におびえながらも息子への愛情が深まる。一方で取り換えられたことを知らず息子を育てる郁絵。互いの子が4歳を過ぎたころに取り違えが発覚し…。

一章が繭子視点、二章が郁絵視点で書かれていて、それぞれの母として息子を思う気持ちに胸を打たれます。

血のつながりとはなんなのか、親子という関係を改めて考えさせられる一冊です。

(山本ゆい)

申込・問合先

○図書館 32-2424、FAX 32-2566

○図書館分館 32-4688、FAX 32-4688